

2022 年度



小中高教員 新規入会キャンペーン

<https://www.ipsj.or.jp/member/kyoinwaribiki-nyukai-2022.html>

キャンペーン概要

☆キャンペーン期間：2022年4月1日～11月25日

☆入会金が免除になります

☆正会員の2022年度会費および2023年度会費が半額になります

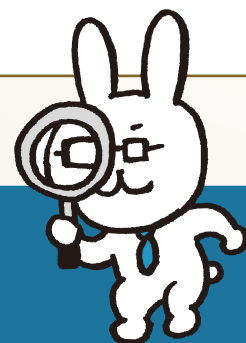


>> 詳しくは裏面へ



教員にとってのメリットとは

- ・ 会誌「情報処理」が毎月読める
- ・ 中高生情報学研究コンテスト / Exciting Coding! Junior / 初等中等教員研究発表セッションなど生徒向けや教員向けイベントを情報教育に活用できる
- ・ 『情報』に関する豊富な知識を得ることができる
- ・ 情報処理学会の教育委員会が発信するトピックスやパブリックコメントをいち早くキャッチできる
- ・ 情報処理学会の高等学校情報科教員研修に無料で参加できる



問合せ先

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

<https://www.ipsj.or.jp/>

E-mail : mem@ipsj.or.jp

Tel.03-3518-8370

主旨



現在の小中高等学校の学びにおいて、文部科学省は学習指導要領の根幹をなす総則において、「情報活用能力」は小中高等学校の学びを貫いて学習の基盤となる資質能力と定め、それに伴い「教育の情報化の推進」を明確に提唱しており、また小中高等学校の学びにプログラミング教育が導入され、いよいよ2020年度からは小学校におけるプログラミング教育が実施されます。また高等学校の教科「情報科」も「情報の科学的理解」のより深い理解が求められ、政府からもGIGAスクール構想も打ち出されており、教員のICT活用指導力の向上なども重要視されています。情報処理学会の初等中等教育委員会は、『情報』は授業科目にとどまらず、情報機器を利活用した生徒・児童の効果的な学びへの貢献も重要視しています。**大学入学共通テストに「情報」が出題され、国立大学では原則「情報」を課すことになりました。**

高等学校情報科を担当される先生方はもちろん、これから全ての教科科目で「情報活用能力育成」を担当される先生方にご入会いただき、共に知識の向上や授業内容の充実にむけて多くの小中高等学校と先生方と活動を進めていきたいと考え、昨年に続いて今年もキャンペーンを実施することとなりました。この機会にぜひご入会されることをお勧めいたします。

内容

1. 入会金（2,000円）が免除となります。
 2. 正会員の2022年度および2023年度の会費（10,800円）が半額（5,400円）に割引されます。
- ※会員サービス内容は正会員と同じです。



期間・対象者

1. 申込期間：2022年4月1日～11月25日
2. 対象者：小中高校（相当する教育機関を含む）に教職員として勤務されている方（現職）で、新規入会者の方にかぎりです
3. その他の条件：勤務先名など必要な項目を登録していること、期間内に証明書を提出すること

入会手続き

1. 入会申込（正会員）を行う
2. マイページにログインし、会員番号と登録内容を確認する（この時点ではまだ割引額ではない）
3. 『教員割引申請』（会員番号と氏名を明記）をメールで送る⇒mem@ipsj.or.jp
4. 本会からの指示に従い、教員の証明書を提出する
5. 本会から『教員割引の承認』メールを受信する
6. マイページにログインし、「2022年度正会員費」が割引額5,400円であることを確認のうえ支払う
7. マイページで「入会申請中」から「在会」に切り替わったことを確認する
8. 本会から『入会承認通知』メールが届く



正会員の基本サービス

1. 無料で会誌「情報処理」（冊子）が読める（電子図書館でも読める）
2. その他の論文が会員価格で読める（電子図書館利用）
3. 論文誌ジャーナル／総合デジタルライブラリを年間購読できる（電子図書館利用）
4. 研究会に会員価格で登録できる＆登録したの研究会の論文を読める（電子図書館利用）
5. 本会イベントに会員価格で参加できる
6. 本会発行図書を会員価格で購入できる
7. 関連5学会（電気・電子情報通信・照明・映像情報メディア・情報処理）の入会金免除／会員価格適用あり
8. 個人会員優待サービス（ホテル・レンタカー・パック旅行など）が利用できる